

手術終了後24時間以内(心臓手術は48時間以内)に 予防的抗菌薬を停止した割合

【指標の説明】

予防的抗菌薬投与の投与期間はガイドラインに準拠した指標となっており、医療の質を表すプロセス指標として海外でも広く採用されています。不必要に長時間投与することは抗菌薬による副作用の出現や耐性菌の発生、医療費増加につながります。

当院では、指標の分析をもとに各科へのフィードバックや改善策の検討を行い、クリニカルパスに適切な投与期間を組み入れることで、指標の改善を目指します。

【定義】

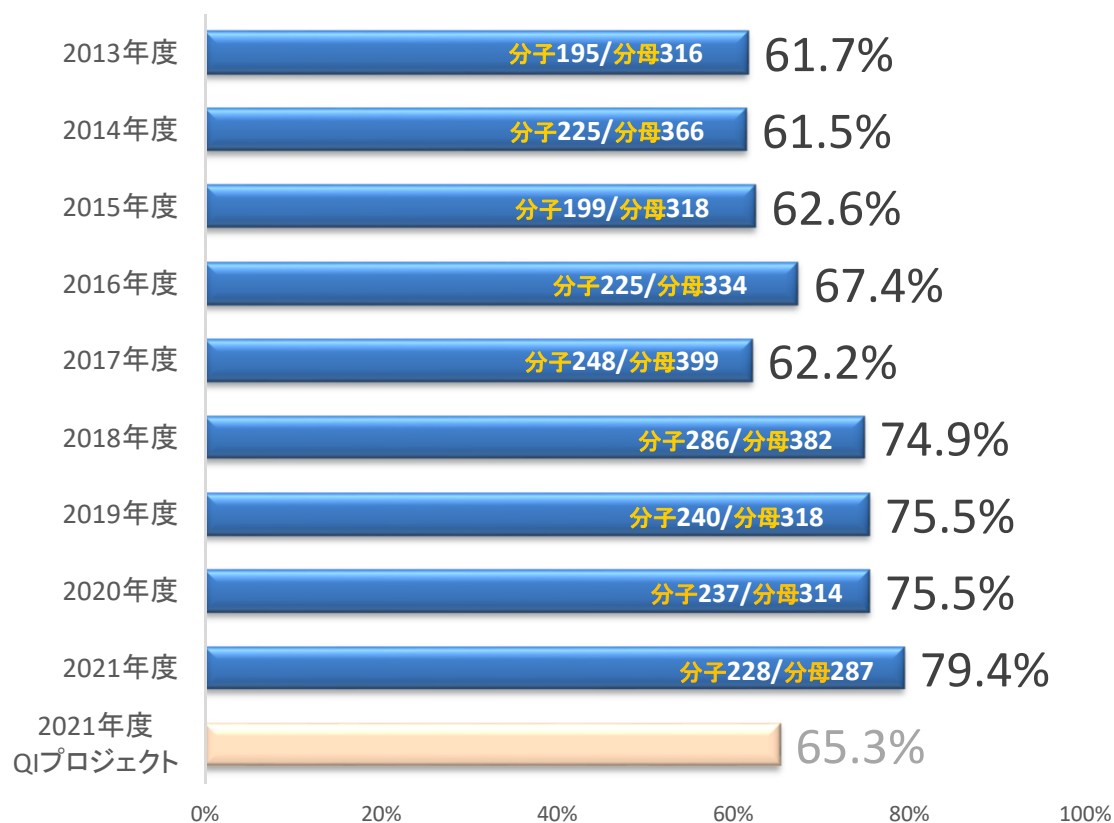
日本病院会「QIプロジェクト」の定義に準じています。

分子 投与停止手術件数

分母 特定術式(※)の手術件数

※冠動脈バイパス手術、その他の心臓手術、大腸手術、子宮全摘術

(血管手術、股関節人工骨頭置換術、膝関節置換術も以前は特定術式に含んでいたが、2019年度に日本病院会「QIプロジェクト」の定義から除外となったことに伴い、当院の割合も2013年度から算出し直した)



【内訳】

